

CASBEE®-建築(新築)

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)茨木市東中条町計画 新築	階数	地上8F
建設地	大阪府茨木市東中条町	構造	RC造
用途地域	市街化区域、準防火地域、第二種中	平均居住人員	219 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2027年5月 予定	評価の実施日	2025年11月27日
敷地面積	2,507 m ²	作成者	泉尾 良人
建築面積	1,078 m ²	確認日	2025年11月27日
延床面積	5,480 m ²	確認者	泉尾 良人

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2

S: ★★★★★ A: ★★★★ B+: ★★★ B: ★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

30% ★★★★★ 60% ★★★★ 80% ★★★ 100% ★★ 100%超: ★

標準計算

①参照値 100%
②建築物の取組み 89%
③上記+②以外の 89%
④上記+ 89%

(kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したもので

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質	Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境 (敷地内)
Q1のスコア = 2.9	Q1のスコア = 3.3	Q2のスコア = 2.7	Q3のスコア = 2.7
Q1のスコア = 2.9	音環境 3.2 温熱環境 3.2 光・視環境 3.2 空気質環境 3.7	Q2のスコア = 2.7	Q3のスコア = 2.7
Q1のスコア = 2.9	生物環境 2.0 まちなみ 3.0 地域性 3.0	Q2のスコア = 2.7	Q3のスコア = 2.7

LR 環境負荷低減性	LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
LR1のスコア = 4.4	LR1のスコア = 4.4	LR2のスコア = 2.4	LR3のスコア = 3.0
LR1のスコア = 4.4	建物外皮の 5.0 自然エネ 3.0 設備シス 5.0 効率的 3.0	LR2のスコア = 2.4	LR3のスコア = 3.0
LR1のスコア = 4.4	生物環境 2.0 まちなみ 3.0 地域性 3.0	LR2のスコア = 2.4	LR3のスコア = 3.0

3 設計上の配慮事項

総合
断熱等性能等級で等級4以上の取得などを行い、付加価値を設けた。

その他
特に無し

Q1 室内環境
特に無し

Q2 サービス性能
給排水配管の主要な用途上位3種の、2種類以上にB以上を使用し、Eは不使用とした。

Q3 室外環境 (敷地内)
特に無し

LR1 エネルギー
断熱等性能等級で等級4以上を取得予定であり、高い断熱性能のある建築材を採用し建物の熱負荷抑制に配慮した。

LR2 資源・マテリアル
特に無し

LR3 敷地外環境
ライフサイクルCO₂排出率を抑制し、地球温暖化への配慮を行った。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府の重点評価(結果)

Osakafu-新築・既存 2024V1.4

【建物概要】 建物名称		(仮称)茨木市東中条町計画 新築工事						
建設地		大阪府茨木市東中条町						
用途／区分		集合住宅						
【評価結果】	CASBEE 総合評価				B+			
①	CO2削減				3			
②	みどり・ヒート アイランド対策				3			
③	断熱性能				5			
	建築物省エネ法に基づく 省エネ性能ラベル	住宅(住棟)又は 複合建築物の住宅部分			5			
④	エネルギー消費性能				5			
	建築物省エネ法に基づく 省エネ性能ラベル	住宅(住棟)又は 複合建築物の住宅部分			3			
	非住宅建築物又は 複合建築物の非住宅部分	評価対象外			評価対象外			
⑤	自然エネルギー直接利用							
	再生可能エネルギー	太陽光発電	—	風力	—	地熱		
	利用施設の導入状況	太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス		
エネルギー消費量の報告						対象外		
【評価項目】								
項目	評価内容					スコア		
① CO2削減	CASBEE LR3 敷地外環境 1. 地球温暖化への配慮					3.4		
② みどり・ヒートアイランド対策						3		
生物環境の保全と創出	CASBEE Q3 室外環境(敷地内) 1. 生物環境の保全と創出				2.0	3		
敷地内温熱環境の向上	CASBEE Q3 室外環境(敷地内) 3.2 敷地内温熱環境の向上				3.0			
温熱環境悪化の改善	CASBEE LR3 敷地外環 2.2 温熱環境悪化の改善				3.0			
③ 断熱性能	CASBEE LR1 エネルギー 1. 建物外皮の熱負荷抑制				5.0	5		
④ エネルギー消費性能	CASBEE LR1 エネルギー 3. 設備システムの効率化				5.0	5		
⑤ 自然エネルギー利用	CASBEE LR1 エネルギー 2. 自然エネルギー利用				3.0	○		
エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。				報告する 報告しない	-		
その他								
先進的技術の導入			技術の名称		考慮事項			
特に配慮した事項								